

第 54 期

# 決 算 公 告

貸 借 対 照 表  
損 益 計 算 書  
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書  
個 別 注 記 表

〔 自 2023年 4月 1日  
至 2024年 3月 31日 〕

株式会社 ホンダ・レンシング

# 貸借対照表

2024年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 流動資産	<u>38,276,549,755</u>	1 流動負債	<u>30,748,867,148</u>
現金及び預金	1,390,476,046	支払手形	26,300,000
売掛金	1,150,200,342	電子記録債務	10,800,000
商品及び製品	652,914,426	買掛金	2,941,218,351
原材料	17,921,051,185	一年以内返済長期借入金	437,324,456
貯蔵品	3,603,034,887	リース債務	108,563,144
前払費用	2,796,970,023	未払金	6,993,263,515
預け金	7,917,388,635	未払費用	6,145,664,683
未収入金	1,031,434,780	未払法人税等	286,483,100
未収消費税等	1,811,124,589	契約負債	12,819,791,603
その他	10,007,802	預り金	57,912,898
貸倒引当金	△ 8,052,960	賞与引当金	916,316,000
		その他	5,229,398
2 固定資産	<u>15,997,217,227</u>	2 固定負債	<u>4,972,169,959</u>
(有形固定資産)	( 15,080,984,951 )	長期借入金	4,472,675,544
建物	8,518,976,386	リース債務	257,647,415
構築物	65,725,489	退職給付引当金	241,847,000
機械装置	2,634,480,340		
車輌運搬具	1,927,126,994		
工具器具備品	732,597,879		
金型	16,854,443		
リース資産	281,820,741		
建設仮勘定	903,402,679		
(無形固定資産)	( 174,580,244 )	負債合計	35,721,037,107
ソフトウェア	172,962,808	(純資産の部)	
その他	1,617,436	1 株主資本	<u>18,552,729,875</u>
(投資その他の資産)	( 741,652,032 )	資本金	320,000,000
破産更生債権等	149,430,430	利益剰余金	18,232,729,875
繰延税金資産	708,286,032	利益準備金	80,000,000
その他	33,366,000	その他利益剰余金	18,152,729,875
貸倒引当金	△ 149,430,430	繰越利益剰余金	18,152,729,875
		純資産合計	18,552,729,875
資産合計	54,273,766,982	負債・純資産合計	54,273,766,982

# 損益計算書

自：2023年 4月 1日  
至：2024年 3月 31日

(単位:円)

科 目	金 額
売上高	62,094,319,685
受託収入	57,139,105,156
レース運営収入	3,674,281,315
市販売上	1,280,933,214
売上原価	56,279,267,071
レース運営・開発原価	55,171,740,791
市販売上原価	1,107,526,280
売上総利益	5,815,052,614
販売費及び一般管理費	3,664,955,363
営業利益	2,150,097,251
営業外収益	148,789,545
受取利息	12,139
協賛金収入	15,600,000
受取賃貸料	102,734,201
雑収入	30,443,205
営業外費用	51,045,249
支払利息	18,840,355
為替差損	29,255,391
その他	2,949,503
経常利益	2,247,841,547
特別利益	7,360,890
固定資産売却益	7,348,784
その他特別利益	12,106
特別損失	4,950,481
固定資産除売却損	4,950,481
税引前当期純利益	2,250,251,956
法人税、住民税及び事業税	1,031,249,424
法人税等調整額	△ 265,424,037
当期純利益	1,484,426,569

## 株主資本等変動計算書

自:2023年 4月 1日  
至:2024年 3月31日

(単位:円)

資本金	株主資本				株主資本 合計	純資産合計		
	利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計				
		その他利益剰余金	繰越利益剰余金					
2023年3月31日残高	320,000,000	80,000,000	18,023,471,549	18,103,471,549	18,423,471,549	18,423,471,549		
当期変動額								
剩余金の配当			△ 1,355,168,243	△ 1,355,168,243	△ 1,355,168,243	△ 1,355,168,243		
当期純利益			1,484,426,569	1,484,426,569	1,484,426,569	1,484,426,569		
当期変動額 合計			129,258,326	129,258,326	129,258,326	129,258,326		
2024年3月31日残高	320,000,000	80,000,000	18,152,729,875	18,232,729,875	18,552,729,875	18,552,729,875		

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法は、主に個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)によっております。なお、貯蔵品に含まれるレース車輌及びテスト車輌は、定率法(3年)に基づき費用按分した残額により評価しております。

(2) 有形固定資産(リース資産除く)  
有形固定資産の減価償却の方法は、定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)及び平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備並びに構築物については定額法)を採用しております。

建 物	2年～49年
構 築 物	2年～50年
機 械 設 備	2年～16年
車 輛 運 搬 具	2年～ 7年
工具器具備品	2年～15年
金 型	3年

(3) 無形固定資産の償却の方法は定額法によっており、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)で償却しております。

(4) リース資産(所有権移転外ファイナンス・リース取引)の減価償却方法はリース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(5) 賞与引当金は、従業員の賞与の支給に充てるため翌期支払予定額のうち当事業年度に属する支給対象期間に見合う金額を計上しております。

(6) 退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。  
過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間による定額法により費用処理しております。  
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間による定額法により按分した額をそれぞれの発生の翌事業年度から費用処理しております。

(7) 貸倒引当金は、債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(8) グループ通算制度を適用しております。

(9) 収益及び費用の計上基準

#### ① 業務委託契約に関する収益

当社は、親会社である本田技研工業株式会社より二輪・四輪レース車の研究開発関連業務、レース参戦業務、広告宣伝活動及びモータースポーツ普及活動に關し業務委託契約を締結しております。  
業務委託契約においては、通常、契約期間にわたり受託業務のサービスを提供することで履行義務が充足されるため、当該期間において収益を認識しております。

#### ② 顧客に対するF1サポート業務

当社は顧客に対して契約に基づき以下の業務をF1サポート業務として提供しております。

##### 1) Power Unit(以下PU)の供給業務

当社は顧客に対してPUの供給を行っております。契約上、法的所有権は当社に留保されており、組立・テスト等の作業の進捗に応じて一定の期間にわたり充足される履行義務であると判断しておりますが、契約における取引開始日から完全に履行義務を充足すると見込まれる時点までの期間がごく短い役務の提供については、「収益認識に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第30号 2021年3月26日。)第95項に定める代替的な取扱いを適用し、完全に履行義務を充足した時点で収益を認識しております。

##### 2) スペアパーツの供給業務

当社は顧客に対してF1レース活動で使用するスペアパーツを引き渡す履行義務を負っています。履行義務の充足時点は顧客がスペアパーツを発送した時点としております。

##### 3) その他サポート業務

当社は顧客に対してF1レース活動でのサポート業務等の履行義務を負っています。履行義務の充足時点はサポート業務の提供時点としております。

## 2. 会計上の見積りに関する注記

- (1) 会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次の通りです。

退職給付引当金及び前払年金費用の算出	
退職給付引当金	241,847,000円
前払年金費用	26,321,000円

当社の退職給付および年金制度の給付額は、従業員の給与水準、勤続年数等に基づき決定されるため、割引率や昇給率などの様々な仮定が変更された場合、翌期の計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があります。

## 3. 貸借対照表に関する注記

- (1) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務は、次の通りです。
- |        |                |
|--------|----------------|
| 短期金銭債権 | 8,701,903,586円 |
| 短期金銭債務 | 5,831,404,896円 |
| 長期金銭債務 | 4,472,675,544円 |

- (2) 有形固定資産の減価償却累計額は、28,008,665,319円です。

## 4. 損益計算書に関する注記

- (1) 関係会社との取引高は、次の通りです。

① 営業取引による取引高	
売上高	42,908,462,851円
売上原価	1,804,382,332円
販売費及び一般管理費	1,501,156,452円
② 営業取引以外の取引による取引高	
固定資産購入	8,289,356,792円
受取賃料	81,849,000円
支払利息	16,096,997円

## 5. 株主資本等変動計算書に関する注記

- (1) 当事業年度末における発行済株式の総数 普通株式 640,000株

- (2) 当事業年度末における自己株式の数 普通株式 なし

- (3) 剰余金の配当に関する事項

① 配当金支払額等	
配当金の総額	1,355,168,243円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当金額	2,117円
基準日	2023年3月31日
効力発生	2023年6月26日

② 基準日が当事業年度に属する配当のうち配当の効力発生が翌事業年度になるもの  
当事業年度に属する配当は、無配のため該当事項はございません。

## 6. 税効果会計に関する注記

- (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	
賞与引当金	274,161,747円
退職給付引当金	64,485,379円
未払事業税	39,526,295円
未払社会保険料	27,416,175円
金型償却費	280,155,477円
一括償却資産償却超過額	17,261,352円
貸倒引当金	47,119,030円
その他	5,279,607円
繰延税金資産小計	755,405,062円
評価性引当額	△ 47,119,030円
繰延税金資産合計	708,286,032円
繰延税金資産の純額	708,286,032円

当社は、本田技研工業株式会社を通算親法人としてグループ通算制度を適用しています。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果の会計処理並びに開示を行っております。

## 7. 金融商品に関する注記

### (1) 金融商品の状況に関する事項

当社は資金運用について、親会社である本田技研工業株式会社のキャッシュ・マネジメントシステムを通じて必要最低限の資金提供を受けております。資金調達については、設備投資資金をその使途とし、親会社である本田技研工業株式会社からの借入を行っております。

### (2) 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。また、現金及び短期で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものについては、注記を省略しております。

(単位:円)

	貸借対照表計上額(注1)	時価(注1)	差額
(1) 長期借入金(注2)	(4,910,000,000)	(4,892,793,774)	17,206,226

(注1) 負債に計上されているものについては、( )で示しております

(注2) 1年以内に期限到来のものを含んでおります

#### 長期借入金(1年内返済予定長期借入金を含む)

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法に寄っております。

## 8. 収益認識に関する注記

### (1) 収益を認識するための基礎となる情報

「1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「(9) 収益及び費用の計上基準」に記載の通りであります。

## 9. 関連当事者との取引に関する注記

関連当事者との取引は以下の通りです。

### (1) 親会社

(単位:円)

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業内容	議決権 被所有割合	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	本田技研工業株式会社	東京都港区	86,067,161,855	二輪・四輪パワープロダクツ等の製造販売	被所有 100%		二輪・四輪レース活動及び二輪・四輪レース車両研究開発業務の受託収入(注1) 車両の販売(注2)	42,892,003,921 16,458,930	売掛金	94,544,445
							二輪・四輪レース活動及び二輪・四輪レース車両研究開発業務の委託	1,378,373,894	買掛金 未払費用	313,971,273 499,351,633
							部品等の材料及び一般購買品の調達業務の委託等(注3) 経費の支払等(注2)	1,927,164,890		
							資金の預入(注4)	-	預け金	7,917,388,635
							建物等の賃貸(注5)	81,849,000	-	-
							固定資産の購入(注6)	8,289,356,792	未払金	4,559,146,234
							資金の借入(注7) 利息の支払(注7)	4,910,000,000 16,096,997	長期借入金 一年以内返済 長期借入金 未払費用	4,472,675,544 437,324,456 16,096,997

(注1) 受託収入については、本田技研工業株式会社と交渉し締結した契約に基づいております。

(注2) 車両の販売及び経費の支払については、当社と関係を有しない他の事業者と同様の取引条件によっております。

(注3) 委託業務については、本田技研工業株式会社と交渉し締結した契約に基づいております。

(注4) 預け金については、市場金利を勘案して利率を決定しております。

グループ内の資金貸借については、基本契約に基づき残高が毎日変動するため、取引の内容ごとに取引金額を集計することが実務上困難であることから、取引金額は記載しておりません。

(注5) 貸料については、近隣の相場等を勘案し、価格交渉の上、決定しております。

(注6) 固定資産の購入については、一般取引条件と同様に、提示された価格をもとに検討し、交渉のうえ決定しております。

(注7) 資金の借入については、市場金利を勘案して決定しております。

### (2) 兄弟会社等

(単位:円)

種類	会社等の名称	所在地	資本金	事業内容	議決権 被所有割合	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	株式会社本田技術研究所	埼玉県和光市	7,400,000,000	二輪・四輪パワープロダクツ等の研究開発	-		部品等の材料及び一般購買品の調達業務の委託等(注1) 人事関連等における委託業務 経費の支払等(注2)	13,677,628,782 2,236,801,702	買掛金 未払金 未払費用	1,064,795,501 1,363,209,054 4,005,906,896

(注1) 委託業務については、株式会社本田技術研究所と交渉し締結した契約に基づいております。

(注2) 経費の支払については、当社と関係を有しない他の事業者と同様の取引条件によっております。

## 10. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額

28,988円64銭

1株当たり当期純利益

2,319円41銭